

10月1日に
販売開始します！

塚田由佳里著

地域のなかで子どもが育つ学童保育

～ヘルシンキ・大阪の放課後～

著者は「小学生7割 外遊びせず」という新聞の見出しを例にあげて、子どもたちの外遊びや異年齢の友達との遊びが極めて少なくなっており、子どもの暮らしにおける遊びは危機的状況にあると考える。本書では、働きながら子育てすることを前提とした社会システムが構築され、利用者のニーズに基づいて教育・育児支援が行われているフィンランドの事例や、長屋が残る大阪の地域空間の事例に学びながら、豊かな放課後施設を実現するための5つの条件を提案している。

<もくじ>

第一章 放課後施設の今

遊んでいない子どもたち
放課後施設は貴重な遊びと仲間づくりの場
子どもを囲い込む放課後施設
本書の意義と構成

第二章 フィンランド・ヘルシンキの放課後施設と生活

なぜ、フィンランドなのか
レイッキブイスト ー公園は青空児童館
ユースセンター ー高学年の自由活動スペース
公共図書館 ーまちのリビングルーム

第三章 大阪の放課後施設と生活

地域の中にある学童保育所
地域空間が子どもの遊び場
異年齢集団での育ち合い
発達に応じた生活づくり

おわりに 豊かな放課後とは？

放課後施設に求められる5つの条件

購入ご希望の皆様

当シリーズは「地方・小出版流通センター」に販売業務を委託しております。できましたら、このチラシの情報により最寄の書店でご注文ください。その際、書名・文庫名とともに「地方・小出版流通センター扱いです」と書店員の方に教えてください。各ネット書店でも扱っている場合があります。お急ぎの方は、地方・小出版流通センターHP「ご注文方法」や、従来通り当文庫HP「出版物案内」に沿って、どちらからもご注文もいただけます。



ISBN 978-4-909395-06-1 C0052 ¥1000E

定価（本体1,000円＋税）

地方・小出版流通センター取扱品